

【総会報告】

京都医療科学大学 学友会 2021 年度

総会報告

実行委員長 出石 弘伸(57回生)

3月の理事会を Zoom にて開催のおり、玉田会長よりお話をありました。「三役で話し合い、今年の学友会総会を広島での開催を延期して京都で Web 開催とすることとしました。」内心ワクチン接種も始まるし総会では楽しく一杯飲みができるかなと思っていました。しかし、西谷副会長より「やろうと思えば出来ないことはないかもしれません、我々は多くが医療従事者です。もし万が一クラスターでも発生すれば取返しのつかないこととなります。」とのお話があり、「それも そうやな」と納得して聞き入っていると「広島の沖田支部長、ご迷惑おかげしますが、何とかお願ひですか？」と言われ、支部長は「この準備期間を考えるとあと 2 年は気が重いです。が、頑張ります。」と前向きな返事をいただき安心しました。

そのすぐ後、錦副会長より「総会の実行委員長は企画委員長にお任せして。よろしくお願ひします」と突然の指名があり、「Web のことなんか俺知らんで。」「兵庫支部で開催してるし、誰かがやらなかんにやから」と、まあ頼りない実行委員長が決まりました。そこで今回兵庫支部で Web 支部総会の企画運営をされた辻居理事を中心に、西田理事、吉田氏、伊勢氏に加え大学の笠井先生、遠山先生を交えて準備がはじまりました。

大学での準備は遠山先生、辻居理事の指示により着々と準備が整い、5月13日に Zoom による最初のリハーサルが始まりました。進行表や機器のセッティングも整い何とか無事に終えることが出来、なんとかなるとお気楽実行委員長は考えておりました。一週間前に大学にて西田理事を中心に関催される【就職懇談会】がありそこで 2 回目のリハーサルを行い、うまくいけば本番に向けてセリフをこなしていくのはずだと、順調に総会は進み、次回の広島支部沖田支部長より 2 年後を楽しみにしているとのお言葉を頂き閉会となりました。



講演会もせず、宴会も無い学友会総会でしたが、無事終了しほっとしました。会長、副会長の言葉にもありましたが、皆様と杯を交えることを楽しみにしています。

新型コロナウイルスで狂わされた数年ですが、早く以前の日常に戻ってほしいものです。

辻居理事をはじめ実行委員の皆様、京都支部長の池さん、大学の遠山先生、理事会の皆様のおかげで無事終了しました。お疲れ様、ありがとうございました。会員の皆様、2年後の広島での総会でお会いしましょう。



以上

* 通巻 240 号 2021 年 7 月 10 日発行(2021-No.2)より